

報道発表資料の配付日時 2月19日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	北海道野菜セミナー2024の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、全国のトップランナーとして重要な位置づけにある本道の野菜について、更なるブランド向上と生産確保を図ることを目的に、次のとおり「北海道野菜セミナー2024」を開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和6年(2024年)2月22日(木) 14:00~17:00</p> <p>2 会場 北海道第二水産ビル 8A会議室(Web併催) (札幌市中央区北3条西7丁目1)</p> <p>3 参集範囲 生産者、農協、ホクレン、JA北海道中央会、関連団体、関連企業、道総研農業試験場、農林水産省北海道農政事務所、市町村、北海道など</p> <p>4 内容 別紙のとおり</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	○道民の皆様へ、道内の野菜生産に対する関心を高めていただけるよう、当日の取材をよろしくお願ひします。 ○参集範囲は農業関係者限りとしています。 ○取材いただける場合は、当日会場にお越しください。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課野菜係(担当者:前野、芳野) TEL ダイヤルイン 011-204-5436 内線27-707、27-731		

北海道野菜セミナー2024開催要領

1 開催趣旨

本道の野菜の多くは、全国におけるトップランナーとして重要な位置づけにあることから、多様な消費者・実需者ニーズに対応するなど、更なるブランド向上と生産確保を図ることで、北海道野菜の一層の振興を図る。

2 開催日時 令和6年(2024年)2月22日(木)14:00~17:00

3 会場 北海道第二水産ビル 8A会議室 (Web 併用(Zoom))

4 主催 北海道

5 参集範囲 生産者、農協、ホクレン、JA 北海道中央会、道総研農業試験場、関連団体、関連企業、農林水産省北海道農政事務所、市町村、北海道など

※ 定員 100 名(会場) 定員になり次第、募集を締切らせていただきます。

6 内容

1. 露地野菜に対する干ばつ被害低減に向けた地下灌漑技術

(地独)北海道立総合研究機構 中央農業試験場

加工利用部 農産品質グループ 研究主幹 大橋 優二 氏

2. 施設園芸における化石燃料依存からの脱却に向けた取組等について

農林水産省北海道農政事務所 生産経営産業部

生産支援課(産パ・園芸G) 地域指導官 渡辺 理志 氏

3. 堆肥と肥料がひとつに！複合肥料の活用法

(地独)北海道立総合研究機構 道南農業試験場

生産技術グループ 研究職員 古林 直太 氏

4. トマトにおける環境モニタリング機器の活用について

日高農業改良普及センター日高西部支所 専門普及指導員 小川 洋平 氏

5. JA 伊達市におけるさつまいもの安定生産について

胆振農業改良普及センター 専門主任 澤崎 貴将 氏

6. 江別市におけるなすの隔離床養液栽培について

石狩農業改良普及センター 地域第二係長 小田 元太 氏

7 申込み

別紙出席者報告票に必要事項を記入し、メールまたは FAX を送付してください。また、Web で参加される方は資料及び Zoom の ID・パスワードをメールで事前送付しますので、出席者報告時に必ずメールアドレスをご記入願います。